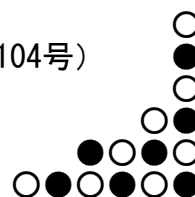


げんけん マンスリーレポート No. 2022-1 (第104号)

発信元：東京都市大学 原子力研究所  
<http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/>  
発信日：2022/1/14



こんにちは。原子力研究所です。

今回は、2022/1/5-7にて実施しました「東京都市大学原子力人材育成実習」について紹介します。

この事業は、文部科学省・国際原子力人材育成イニシアティブ事業の一環として実施されたもので、「廃止措置及び原子力安全にかかわる実習とJAEA見学会」として本学原子力安全工学科・河原林教授、佐藤教授、牟田准教授が中心となり、原研とJAEA大洗にて行われました。本学の学生その他、近畿大学からの学生の参加もあり、12名が本実習に参加しました。

原研では、PCを使った信頼性工学実習や武蔵工大炉の破棄物を対象に高純度Ge半導体検出器を使ったガンマ線計測の実習を実施しました。また、JAEA大洗の固体廃棄物減容処理施設や $\alpha$ 固体処理棟、 $\alpha$ 固体貯蔵施設の見学を行いました。参加された学生さんには、放射性廃棄物が研究機関などでどのように扱われているのかを実物を見て学んでもらい、また、安全性担保の基礎となる信頼性に関する実習を受講してもらいました。

廃止措置中の原子炉施設という「現場」を活用した教育を今後も展開していくことを計画しています。

【文部科学省・国際原子力人材育成イニシアティブ事業】

<https://jinzai-initiative.jp/>

-----

### ★トピックス

- ・ 研究所報【通巻47号】を発行しました。  
<http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/syoho.html>
- ・ 利用実績データ集（2021年4月1日時点）を更新しました。  
[http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/box/TCUgenken\\_data\\_20141217.pdf](http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/box/TCUgenken_data_20141217.pdf)

### ★利用実績(12月)

- ・ 放射線業務従事等登録数；業務従事者：59名、指定従事者：53名
- ・ 一時立入者数(のべ人数)：32名

### ★主なスケジュール

12月(実績)

- 1日(水) 3大学合同発表会@オンライン
- 7日(火) 消防設備点検  
第11回げんけんセミナー
- 9日(木) 川崎市立南菅小学校にて科学体験教室
- 10日(金) 川崎市立南菅小学校にて科学体験教室
- 11日(土) 電気設備点検
- 22日(水) 所内・管理室会議  
原子力規制庁 日常検査
- 27日(月)～2022年1月7日(金) 冬期一斉休暇

1月(予定)

- 5日(水)～7日(金) 東京都市大学原子力人材育成実習
- 14日(金) 原子力安全工学科2年生 電気機械・放射線実験(2)

17日(月) 川崎市立南菅小学校にて科学体験教室  
21日(金) 原子力安全工学科2年生 電気機械・放射線実験(2)  
26日(水) 所内・管理室会議  
※月内に1度程度、原子力規制庁(NRA)の日常検査(フリーアクセス)の実施

-----

- ◆書式類のページ  
<http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/Format.html>
- ◆外部との共同研究/受託研究  
<http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/renkei.html>
- ◆原研のスタッフ紹介  
<http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/kanrishitsu3.html>
- ◆マンスリーレポートのバックナンバー  
[http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/back\\_no\\_MR.html](http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/back_no_MR.html)

-----

【王禅寺発】

12/7に開催した第11回げんけんセミナー「数理を生かして自然科学を理解する」について紹介します。先日、「福島第一原子力発電所事故後の赤城大沼における放射性セシウムの長期予測に関する筑波大学との共同研究」の成果がScientific Reportsに掲載されたことを受けて、その概要をご紹介いただくとともに、数理を生かして自然科学を理解することをテーマに意見交換を行いました。

今後も不定期にこうした場を設け、研究室間の交流を図るとともに、筑波大学の羽田野研究室とも共同研究等の関係を継続していければと考えています。

【Scientific Reportsの当該論文】

<https://www.nature.com/articles/s41598-021-99667-1>

-----

◇問合せ先

本配信内容についてのお問合せは、以下にお願いいたします。

原子力研究所 羽倉 nhagura[a]tcu.ac.jp

~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~

東京都市大学 原子力研究所 <http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/>

〒215-0013 神奈川県川崎市麻生区王禅寺971番地

TEL 044-966-6131

FAX 044-955-6071

★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~